



とみぐすく 令和2年度（開校9年目）
豊見城市立豊崎小学校の学校経営

～校章の意図～ 中心の温かい太陽 … 子どもたちの輝き、明るさ、温かさ
 太陽をとりまく虹 … たくさんの夢と希望、世界への架け橋
 羽ばたく大きな翼 … 輝ける未来に大きく羽ばたいて飛び立つ様

児童数 867名
 学級数 32学級
 教職員数 59名

豊崎小学校の教育理念
 豊かな心を持ち、夢や目標に向かって自ら考え、取り組む子どもの育成

「学校教育目標」

- 目標を持ち自ら学ぶ子 (知)
- 心豊かで思いやりのある子 (徳)
- 明るく元気な子 (体)
- 最後までねばり強くやりとげる子 (意)



重点目標

自他の生命を大切にし、思いやりの心を持って行動する子

～ 重点取組 ～

1 安全・安心の確保と信頼される学校・学年・学級経営

学校は子どもたちが安全に、そして、安心して過ごせる場所でなければなりません。保護者から預っている「子どもたちの尊い命」を守り、「限りない可能性」を伸ばし、自己肯定感を高めていけるよう学校・学年・学級経営の充実に努めます。

- (1) 対話・理解・信頼をキーワードにした経営
- (2) ルール（規律）とリレーション（人間関係・支持的風土）
- (3) いじめ防止対策（未然防止・早期発見・早期対応・早期解決）
- (4) 危険予測能力・危険回避能力の育成
- (5) 事件・事故の未然防止



教育相談



交通安全教室



弁護士によるいじめ防止教室



警察による非行防止教室



地震・津波避難訓練

2 確かな学力の向上

学校教育は子どもたちの自己実現のために「確かな学力」を身に付けさせることが大きな目的となっています。基礎的・基本的な知識・技能、それらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等と学びに向かう力の育成をめざします。

- (1) 「学習を支える力」の育成
- (2) 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
 校内研究テーマ ～共に学び合い自己を表現できる子どもの育成～



校内研修

3 豊かな心の育成

いかに社会が変化しようとも自他の生命を尊重する心、他者を思いやる心、正義感や公平さ等、豊かな人間性が大切です。学校教育全体をとおして豊かな心の育成に努めます。

- (1) あいさつ運動「目を見て、声出し、お辞儀して」
- (2) もくピカ清掃：合い言葉「もくもくピカピカ」
- (3) 道徳・特別活動の充実（校内研究は道徳を中心に行います）
- (4) キャリア教育の視点や生徒指導の3機能（存在感、共感的人間関係、自己決定）を活かした教育活動の展開
- (5) 人権教育（毎月第一金曜日の「人権の日」、人権教室等）の充実
- (6) 体験活動・ボランティア活動の充実



1年生と楽しむ会



校外学習



人権教育



車イス・アイマスク体験



委員会活動

4 健やかな体の育成

毎日の生活を充実させるためには、何より健康・安全、そして体力が重要です。運動やスポーツに親しみ、健康・安全に気を付け「自分の命は自分で守る」児童の育成に努めます。

- (1) 体育授業の充実
- (2) 一校一運動「なわとび運動」
- (3) 休み時間の遊び・運動の奨励
- (4) 食育の充実
- (5) 保健（健康・安全）指導の徹底



プール開き



食後の歯磨き指導

5 家庭・地域との連携

教育の基盤は「家庭」にあります。また、「地域の子は地域で守り、育てる」ことが大切です。学校教育は家庭・地域の理解・協力があってこそ充実します。「子どもたちの幸せ」のために心を一つにして連携していただくよう努めます。

- (1) 早寝・早起き・朝ご飯・てくてく登校の取組
- (2) 学校だより、メール配信、ホームページ等での情報発信
- (3) 地域学校協働活動本部の活用（地域人材・地域資源の活用）
- (4) PTCA 事業の活性化
- (5) 子どもたちの見守り「地域の子は地域で守り、育てる」
- (6) 親のまなびあいプログラムや教育講演会の実施



PTCA作業



交通安全ボランティア



クラブ活動講師



福祉講話



読み聞かせ

チーム
豊崎

Keyword ～対話・理解・信頼～

※学習指導要領の着実な実施に向け、学校改善、授業改善に取り組みます。ご協力よろしく申し上げます。